

# 徹底検証

# どう活かす 116億3,570万円

## 予算特別委員会

# 町税4.5%の増収 81億5,860万円

## —— 新年度予算審議から ——

18年度予算案は、予算特別委員会に付託され、2日間にわたり慎重審議の結果可決しました。

交番・駐在所  
の強化を

- Q** 三位一体改革で地方への委譲が増額した要因は
- A** 所得譲与税が人口割だったのが、18年は所得の多い方が有利となり2億6104万円見込んだ。
- Q** 地方特例交付金が減つた理由は。
- A** 恒久減税の縮減で1億6000万円減額した。
- Q** 土地の負担調整はどのように変わるのか。
- A** 評価額の5%を上乗せする方式に変わり土地所有者には負担増となる。
- Q** 安全対策として交番・駐在所の強化を。
- A** 平成22年に中学校区に一カ所で、駐在所体制が24時間の交番体制になる。
- Q** 防犯灯の新設数は、
- A** 60基を予定している。



地域の安全を守る駐在所

**Q** 犯罪防止効果として青色街灯が良い。設置してはどうか。

**A** まだ一般的でないが今後検討していく。

**Q** 国際交流事業で今後のフレンドシップの取り組みは。

**A** 昨年は万博で取り組んだが、今後は民間ベースですすめていく。

## 防災備蓄倉庫を 計画的に

**Q** 国民保護計画は軍事コ  
ンサルタントに委託する  
のか。

**A** 高度な専門知識が必要  
なので、大学機関、N P  
Oなどで軍事関連とは関  
係ない業者を予定してい  
る。

**Q** 防災備蓄倉庫は年次計  
画で設置すべきではないか。  
**A** 18年は深溝小、19年は  
坂崎小を予定している。

**Q** 免税点の引き下げで消  
費税の課税業者となった  
農家数は。

**A** 把握していない。

**Q** 久保田の山中にある不  
法建築の指導は。

**A** 県の建設課が担当し停  
止の指導、汚水問題など  
対応している。

## 不妊治療費助成 3万円は安い

**Q** 不妊治療助成3万円は  
安い。近隣は5万円であ  
り同額に。

**A** 県下の状況を見て努力  
した。

**Q** 軽度発達障害の子ども  
が増えてきているが、状  
況を把握しているか。

**A** 小学校で78人、中学校  
で35人が報告されている。

**Q** 発達を保障する通級指  
導教室は実施できるのか。  
**A** 県下でも2〜3校しか  
実施していない。今後も  
県に要望していく。



高力地区に設置されている防災倉庫

## 駅前再開発事業 はじまる

**Q** 駅前再開発事業は長期  
なので途中でリタイヤす  
る人がでてくるのでは。  
**A** 18年から10年間、公共  
施行していく。共同化事業  
は18人ですすんでいる。

**Q** 保育園の手づくりおや  
つの回数を増やせないか。  
**A** 週1回出している。そ  
れ以上増やすことは大変  
である。

## 反対

伊藤宗次議員

個人町民税の対前年度  
比1億7000万円余は、  
町民所得の向上ではなく、  
小泉「三位一体改革」の  
課税強化によるものだ。  
大企業に適正課税の実  
施で、2億円以上の財源  
が確保できる。実施を。

保育料は条例で定め、  
第2子以降の減免を。  
県下で誇れる祭壇貸出  
しを広報でPRを。  
企業・町内会ぐるみ選  
挙なきよつ、選管は厳正  
に対処すべきだ。  
区画整理事業は、組合  
の自己責任、自助努力が  
厳しく追求される。公金  
引き出しに腐心するは、  
住民の理解は得られない。

## 討論

## 賛成

杉浦 務議員

歳入では、税制改正の  
影響、法人業績の好調の  
維持、入湯税の創設など  
町税総額8億5860万  
円、前年度対比4.5%増と  
積極的な見込みをされた。  
歳出では、活力ある町  
づくり、人づくり、少子  
高齢化対策、耐震化事業、

環境対策など各般にわた  
り積極予算を組まれた。  
新しい政策として女性  
消防クラブ、地域安全女  
性推進員、防災遠視カメ  
ラなど時宜を得た先達の  
なごころみとして評価し、  
成果を期待する。  
住んでよかった町、住  
んで見たい町、自立でき  
る町への思いがかなう予  
算であり、賛成の立場を  
明確にする。

# 条例改正

3月議会では、職員の給与に関する条例を含む13議案を審議し可決しました。

職員給与の体系と昇給基準が勤務成績中心の運用に

給料表は、8級制から7級制となり、従来の1号級の金額は、4号級に細分化される。

昇給は、各職員の勤務成績を査定して、5段階の区分により実施される。

**Q** 勤務成績の評価責任者は、誰になるのか。

**A** 所属課長・部長・助役であるが、課題研修を通じて、運用能力の向上を図りたい。

(反対2、賛成19で可決)

中央公園管理棟が夜間利用可能に

会議室の利用時間が午後5時から午後9時までに延長となり、夜間の利用料金が新設された。

**Q** 利便性をより向上させるためには、利用時間を午後10時まで延長できないか。

**A** 併設となる弓道場の利用時間に合わせたものであるが、可能であれば運用で対処したい。

(全員賛成で可決)

## 中央公園管理棟利用料

| 時間区分<br>利用区分 | 午前             | 午後               | 夜間               | 全日               |
|--------------|----------------|------------------|------------------|------------------|
|              | 午前9時から<br>正午まで | 午後1時から<br>午後5時まで | 午後6時から<br>午後9時まで | 午前9時から<br>午後9時まで |
| 第1会議室        | 300円           | 500円             | 400円             | 1,100円           |
| 第2会議室        | 300円           | 500円             | 400円             | 1,100円           |
| 第3会議室        | 300円           | 500円             | 400円             | 1,100円           |
| 第4会議室        | 300円           | 500円             | 400円             | 1,100円           |

幸田中学校体育館・中央公民館改築工事はじまる

工事の概要

建設費

7億1295万円

鉄筋コンクリート造

1階(公民館)

1416㎡

2・3階(体育館)

2126㎡

工期

平成19年2月20日まで

請負契約者

銭高・小原建設共同企業体

(全員賛成で可決)

町道路線の認定及び廃止

道路整備等により、町道が認定及び廃止された。

新規に認定する道路

六栗西山7号線他38路線

廃止する道路

須美東山1号線他26路線

(全員賛成で可決)

議員提出案

医師・看護職員確保対策の充実強化を求める意見書(要旨)

医療・介護の現場は、医療の高度化などにより限界を超えた過密労働になっており、医師や看護職員の不足は、深刻な問題である。地域における医療・介護・福祉の中核を担う医師・看護職員の確保対策の充実強化を図るよう強く要望する。

(全員賛成で可決)

出資法の上限金利引き下げ等の「関係法令の改正」を求める意見書(要旨)

今日、多重債務に陥る人々が多く存在し、大きな社会問題を引き起こすきっかけとなっている。多重債務者を生み出す大きな要因に「高金利」があげられているので、「関係法令」を改正するよう強く要望する。

(全員賛成で可決)

# 平成17年度 最終補正予算

会計年度も終わりに近づき、予算の追加や減額など一般会計・特別会計合わせて8議案が上程されました。

一般会計の歳入は、町税1億4500万円、国庫支出金1591万円、諸収入2025万円の増額、および基金繰入金1億4705万円、町債2億2200万円の減額のほか、国・県支出金の振り分けが行われました。

歳出では、農業農村整備事業費3093万円、橋梁整備事業費2500万円、道路新設改良事業費2330万円、給食センター費1400万円等の減額、公債費1755万円の増額など各事業の最終見込みによる調整が行われ、特別会計への繰り入れ・繰り出しが主なものとなりました。

特別会計では、国民健康保険会計の医療給付費2150万円、老人保健会計の医療給付費5000万円の増額、介護保険会計の医療給付費1800万円の減額等が行われました。

各会計とも予算の調整が主なものであり、いずれも原案どおり可決しました。

## 審議された他の議案

- 幸田町職員の公益法人等への派遣に関する条例の一部改正について  
(反対2、賛成19で可決)
- 愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び愛知県市町村職員退職手当組合同約の変更について  
(全員賛成で可決)
- 幸田町国民保護協議会条例の制定について  
(反対2、賛成19で可決)
- 幸田町国民保護対策本部及び幸田町緊急対処事態対策本部条例の制定について  
(反対2、賛成19で可決)
- 幸田町心身障害者医療費の助成に関する条例等の一部改正について  
(反対2、賛成19で可決)
- 幸田町障害者自立支援認定審査会の委員の定数等を定める条例の制定について  
(全員賛成で可決)
- 蒲郡市幸田町衛生組合同約の一部改正について  
(全員賛成で可決)
- 幸田町介護保険条例の一部改正について  
(反対2、賛成19で可決)
- 土地の取得について  
(全員賛成で可決)

## 陳情

- 「公共サービスの安易な民間開放は行わず、充実を求める意見書」提出に関する陳情  
(反対19、賛成2で不採択)
- 医師・看護職員確保対策の充実についての陳情  
(全員賛成で可決)
- 国の責任を患者・地方自治体に転嫁する「医療制度改革」反対の意見書の採択を求める陳情  
(反対19、賛成2で不採択)
- 精神障害者の医療費助成制度の改善と、愛知県に「精神障害者の医療費助成を求める意見書」採択を求める陳情  
(反対18、賛成3で不採択)
- 出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める陳情  
(全員賛成で可決)

## 17年度 3月補正の内容

| 会計名  |              | 補正額       | 補正後の額       |           |
|------|--------------|-----------|-------------|-----------|
| 一般会計 |              | 1億9,439万円 | 140億9,414万円 |           |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計   | 2,160万円   | 24億2,010万円  |           |
|      | 老人保健特別会計     | 5,000万円   | 20億301万円    |           |
|      | 介護保険特別会計     | 1,790万円   | 10億2,059万円  |           |
|      | 通所介護サービス特別会計 | 0         | 1,149万円     |           |
|      | 農業集落排水事業特別会計 | 1,187万円   | 3億7,855万円   |           |
| 企業会計 | 下水道事業特別会計    | 421万円     | 10億2,339万円  |           |
|      | 水道事業会計       | 収益的支出     | 350万円       | 6億4,831万円 |
|      |              | 資本的支出     | 0           | 2億9,014万円 |
| 合計   |              | 1億4,485万円 | 218億8,972万円 |           |

2月3日開催  
第1回臨時会

幸田中学校体育館・中央公民館改築事業の予算措置として、総額7億5000万円の一般会計補正の議案が上程されました。

**Q** 設計図書による耐震強度の確認などは、問題なく対応できるのか。

**A** 内外の有資格者により設計図書の確認と施工時の監査を行うようにしたい。

(全員賛成で可決)